



議会報告

日向市議会議員

絆

小林たかひろ



VoL 2

日向市大字幸脇 1088-2

TEL. FAX : 0982-58-0073

携帯 : 090-4347-2712

メールアドレス

Kobat1125@gmail.com

編集・発行者／小林隆洋

猛暑日が続く夏本番の昨今ですが、いかがお過ごしでしょうか。4月に行われた選挙では、地区の皆さま方のもとより、多くの方々から温かいご支援、ご支持をいただき、所期の目的を達成することができました。ありがとうございます。心から深く感謝申し上げます。さて、5月13、14日の2日間の日程で臨時市議会、更に、6月7日から28日までの22日間の会期で定例会市議会が開かれました。

議員職としては一年生の私です。皆さまの負託にしっかりと応える決意で初議会に臨みました。議会を終えて、議決された議案のほか、その主なものについて、結果をお知らせいたします。

5月臨時市議会

13、14日に開催

臨時市議会は、定例会と違って、改選後や市長・議長が特別に審議する必要がある際に招集して開かれます。

今回の臨時市議会は、改選後、必ず開かれるもので、議会の組織（正副議長や常任委員会など）を固めるために開かれる議会です。ちなみに私（小林）は…、

- ①産業建設水道常任委員会副委員長
- ②議会運営委員会委員
- ③総合防災対策特別委員会委員
- ④日向東臼杵広域連合議会議員
- ⑤日向市都市計画審議会委員

として、活動することになりました。でも、このことばかりを専門に議員活動を行うものではありません。

南部地域はもとより、ご支持をいただいた方々の地域環境を改善するための提案や、暮らしを豊かにする取り組み、住み良い将来の日向市を創るための様々な政策を提案する役割をしっかりと担ってまいります。今後ともご支援賜りますようお願いいたします。



6月定例会市議会

7日～28日までの

22日間の日程

市長から提案された議案は、追加も含めて、専決9件、人事案件3件、条例39件、事件1件、補正予算1件の都合53件でした。

「専決」とは、議会が議決または決定すべき事項を、特定の場合に限って、市長が議会に代わって決める権限です。

●専決事項

市の予算は、原則として4月に始まり翌年3月までに使うこととされています。

でも、国や県の補助金をもらって行う事業は、交付される額の決定が遅れます。従って、3月議会では確定予算が出せな

いのです。

こうした理由で、前年度の予算を6月議会にて調整して増額、減額を市長が確定します。

●人事案件

①固定資産評価審査委員会委員の選任

2人が任期満了に伴って選任されました（個々に2本の議案として提案されました）

②選挙管理委員会委員の選任

4人の委員と同候補者4人が選任されました。

●条例

今回の条例は、大変多かったのですが、そのほとんどが、今年の10月から消費税が2%上乗せされることから、市が管理する施設の使用料や手数料などが改正されました。

●補正予算

補正予算とは、当初予算（3月議会にて決定される）で計上したものの、追加の工事で予算増となったものや国、県の補助金が付いたりして減額となったものなど、調整のために補正という形で提案される議案です。

●議会報告です

それでは、21日の本会議と産業建設水道常任委員会の中で、議案に対する質疑を行いましたので、報告しておきます。

「日向サンパーク温泉」の入浴料が消費税と併せ利用料金が改定されました

利用料金は、大人（中学生以上）510円が550円となります。子ども（4歳から小学生まで）は今ままでおりで310円。料金は変わりません。

燃料費と人件費の増が理由。燃料は灯油を使用しています。以前は、RPF（廃プラを固めた燃料）を併用して使用していましたが、外国製の炉が故障しています。修理が困難で、現在、地元業者を始め、あらゆる方向で現在、研究・検討中ですとの答弁でした。

料金は改定されましたが、皆さまにはサービス力でカバーしたいとの意向です。引き続きのご利用をお願いします…とのことでした。



日向サンパーク温泉施設。引き続きのご利用をよろしくお願いします

使用禁止となっている「日向サンパーク遊具」の改修はどうするのか。

公園内にある「トンネル型滑り台」。かなり以前から故障して使えない。早く直して欲しい…との要望が出ていました。行政の説明では、傷みが激しく危険であるため、撤去の方向で考えている…。との答弁でした。

集客効果の高い遊具の設置は欠かせないもの。お客様が門川の温泉へと逃げてしまうとの苦言を言い、再検討するよう要望しておきました。

美々津地区公民館の石垣の修理と併せ、公民館そのものの改修は予定しなかったのか

築40数年が経過しているが、改修は視野に入れなかったのかどうか…の問いに対して、公共施設整備計画の中で対応する…との答弁でした。私の記憶では、計画の中でさえ対象になっていないと思います。引き続き、問いただしていきます。

石垣修理は65万円の追加措置でトータル540万4千円の予算。工事は本年度内に行われます。石垣も一部ではなく全面改修が必要な気がします。

南分遣所の移転建設工事

消防団の夜間訓練用の照明設備や貯水槽も整備

総工費は今回の補正も含め、1億5426万円。

すでに旧幸脇小にあったプールは撤去されています。

現在は、コールセンター（テレネット株式会社）と保育園（学童保育を含む）が開設されていますが、緊急車両（消防車両及び救急車両）が発進する際、音による支障があるのでは…との問いに対して、事業所サイドと十分協議を行いながら、支障のないよう進めていく…との消防長の答弁でした。

救急車両は、現在、消防本部に待機している予備車両を配置する予定だそうです。



美々津支所へと続く道路の石垣（改修されます）



現在の南分遣所（幸脇小跡に移転します）

南日向・日の平線及び杣木線道路改良事業の進捗は？

市道「南日向・日の平線」

については、工事延長3キロに対して現在までに1・9キロの進捗。残り約1キロほどだが、岩山を削る作業となるため、しばらく期間がかかる。

「杣木線」については、延長1・6キロに対して1キロの進捗。あと他の事業との調整もあるもので5年以内には完了したい…。との答弁でした。

▼坂元・飯谷線

この路線については、平岩の原地区から高速道路のトンネル手前までが狭く車両が離合できない。生活・災害道路として通過する地元の方は積年の

悲願。早急に整備計画の中に組み込むよう要望しておきました。

▼県道「中野原美々津線」

美々津橋北詰から国道10号の美々津大橋までの区間についても、私が子どもだった頃と同じで、何ら改修がされていない。相当前からダンプが頻繁に往来して危険性が高い。また、通学路ともなっていることから、県へ早急に改修されるよう陳情していただきたい…との要望もしておきました。

この路線については、県議を通じて陳情若しくは請願提出の必要性を感じています。

耳川河川改修工事の期間

地元の河川改修工事については、県の工事として進められています。全6工区のうち、2工区は完了。残り1工区と4工区の工事を現在行っています。3工区についても本年度中に着工予定で、来年度が5工区。再来年度（令和3年度）に6工区を終える見通しということですので。

ただし、国・県の予算の都合等もあるので、令和4年度までかかることも考えられる…との答弁でした。

空き家対策については、どのように進めるのか？

空き家についての相談はあるのだが、所有者が登記替えを行っておらず、事業が進んでいない。

平成29年に市が策定した「日向市空家等対策計画」については、いわゆる「絵に描いた餅」状態になってないかどうか…。の問いに対しては、相談が多く、計画の制度設計が先送りになっている…。

計画倒れにならないよう、早急に、実効性の高い制度を創るよう要請しておきました。

▼その他の項目

①東郷町「福瀬大橋」は今年、来年度の2か年をかけて架け替えを行う。

②東郷町「藤野稲葉野線」も見通しの悪いカーブ箇所等を中心に本年度に着手。来年度までの2か年事業で工事を行う。

③飯谷川の河川改修については、現場をよく観て対応すること。田んぼの所有者の意見を踏まえること。鳥川地区の急傾斜地区についても、現場を視て、地域住民の意向を聴くよう、強く要望しておきました。

以上、今回は地元中心の報告となっていました。9月議会では一般質問を行います。秋号でご報告する予定です。 小林隆洋